

科目名	インターンシップ 1								年度	2025
英語科目名	Internship 1								学期	通年
学科・学年	ダンスパフォーマンス科 1年次	必／選	選	時間数	30	単位数	2	種別※	講義+演習	
担当教員	三山慶人	教員の実務経験		有	実務経験の職種		音楽プロダクション制作業務			
【科目の目的】 インターンシップを行う企業について理解を深め、企業の一員として仕事をする上で業界についての学びを深め、社会人としての振る舞いについても経験しながら身につけていく。										
【科目の概要】 イベントの準備から本番、後片付けとすべての工程を経験しイベントの全体を理解する。その中で自分の役割（仕事）を責任を持って行う。担当部署や他部署とのコミュニケーションを通じて現場での対応力や判断力、チームワーク力を身に付ける。現地でのスタッフ・ワークを経験しお客様と接することにより仕事の喜びを実感する。										
【到達目標】 A. インターンシップする企業についての理解を深める。 B. 企業が属する業界についての理解を深める。 C. インターンシップ内容を教員に書面で適切に報告することができる。										
【授業の注意点】 このインターンシップでは、事前にオリエンテーションを行い準備を行う。現地で約1週間のインターンシップとなるため出発から帰宅まで時間厳守し遅刻はゆるされない。怪我や健康管理には十分に注意する。現場では規律を重視し、各自責任ある行動を求める。										
評価基準＝ルーブリック										
ルーブリック 評価	レベル3 優れている		レベル2 ふつう				レベル1 要努力			
到達目標 A	インターンシップする企業についての理解を深める		インターンシップする企業について理解している				到達目標Aについてさらなる努力が必要			
到達目標 B	企業が属する業界についての理解を深める		企業が属する業界についての理解している				到達目標Bについてさらなる努力が必要			
到達目標 C	インターンシップ内容を教員に書面で適切に報告することができる		インターンシップ内容を教員に口頭で適切に報告することができる				到達目標Cについてさらなる努力が必要			
【教科書】 なし										
【参考資料】 求人情報、企業情報等の資料を配布。「キャリアサポートブック」										
【成績の評価方法・評価基準】 評価基準はルーブリック評価に基づき、参加時のレポート、企業からの評価を総合的に評価する。										
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。										

科目名		インターンシップ 1			年度	2025
英語表記		Internship 1			学期	通年
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	企業理解	インターンシップの 実践	1 授業概要	授業概要を適切に理解できる	3	
			2 授業方法	授業方法がわかる		
			3 スケジュール	スケジュールについて理解できる		
5	企業理解	インターンシップの 実践	1	インターン先の企業について理解し 会社外の方に企業のビジネスについて 適切に説明をすることができる	3	
			2			
			3			
3	企業理解	インターンシップの 実践	1	インターン先の企業について理解し 会社外の方に企業のビジネスについて 適切に説明をすることができる	3	
			2			
			3 企業にて インターンシップの 実践			
4	企業理解	インターンシップの 実践	1	インターン先の企業について理解し 会社外の方に企業のビジネスについて 適切に説明をすることができる	3	
			2			
			3			
5	企業理解	インターンシップの 実践	1	インターン先の企業について理解し 会社外の方に企業のビジネスについて 適切に説明をすることができる	3	
			2			
			3			
6	業界理解	インターンシップの 実践	1	インターン先の業界について理解し 会社外の方に業界の今後の展望について 適切に説明をすることができる	3	
			2			
			3			
7	業界理解	インターンシップの 実践	1	インターン先の業界について理解し 会社外の方に業界の今後の展望について 適切に説明をすることができる	3	
			2			
			3 企業にて インターンシップの 実践			
8	業界理解	インターンシップの 実践	1	インターン先の業界について理解し 会社外の方に業界の今後の展望について 適切に説明をすることができる	3	
			2			
			3			
9	業界理解	インターンシップの 実践	1	インターン先の業界について理解し 会社外の方に業界の今後の展望について 適切に説明をすることができる	3	
			2			
			3			
10	業界理解	インターンシップの 実践	1	インターン先の業界について理解し 会社外の方に業界の今後の展望について 適切に説明をすることができる	3	
			2			
			3			
11	インターン内容 報告	報告レポート作成	1	企業にて実践したインターンシップの内容に ついて、実践報告と得た学びについて レポートを作成することができる	3	
			2			
			3			
12	インターン内容 報告	報告レポート作成	1	企業にて実践したインターンシップの内容に ついて、実践報告と得た学びについて レポートを作成することができる	3	
			2			
			3 実践した インターンシップ内容 報告書を作成			
13	インターン内容 報告	報告レポート作成	1	企業にて実践したインターンシップの内容に ついて、実践報告と得た学びについて レポートを作成することができる	3	
			2			
			3			
14	インターン内容 報告	報告レポート作成	1	企業にて実践したインターンシップの内容に ついて、実践報告と得た学びについて レポートを作成することができる	3	
			2			
			3			
15	インターン内容 報告	報告レポート提出	1 レポートの形式	提出するレポートの形式について理解している	3	
			2 提出フォーマット	提出するデータのフォーマットについて理解して		
			3 文章校正	レポートの文章を適切に校正できる		

評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他
 自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等